



# サンスマイル 「山武農業女子ネット」が発足!

平成28年7月14日に山武地域の  
新女性農業者組織として「サ  
ンスマイルー山武農業女子ネッ  
ト」が発足しました。

公募の中から決定した名称  
「サンスマイル(Sun Smile)」に  
は、「太陽の様に人や作物、動  
物を明るく照らし、みんなが仕  
事・家庭で笑顔でいられる女性  
グループでいたい」という思い  
が込められています。

**【活動の目的】**  
農業経営に関する知識や技術  
を習得して、積極的に経営参画  
し、所得の向上と経営の安定を  
目指します。また、女性一人ひ  
とりが輝く地域づくりと地域農  
業の振興が目的です。

**【参加対象】**  
山武地域の女性農業者であれ  
ば、農業経験年数や年齢は問い  
ません。子育て等で今は本格的  
に農業に携わっていない方も参  
加できます。

## 【活動内容】

栽培技術や農業簿記、農産物  
加工・販売などのスキルアップ  
に関する研修や農家同士の仲間  
づくり、消費者交流、情報交換  
等参加者の希望を集め、会員が  
主体となった活動が計画されて  
います。

なお、サンスマイルは、県域  
女性農業者組織「ちば県女性農  
業者ネットワーク」に参加して  
いますので、山武地域をこえた  
女性農業者との交流・情報交換  
ができます。

## 【年会費】

2千円

## 【問い合わせ先】



**会員  
募集中!**

山武農業事務所  
改良普及課  
Tel 0475(54)0226

## 遊休農地で 新しい特産品を!

「ルバーブ」をご存知ですか?  
「食用ダイオウ」とも呼ばれ、  
漢方薬のダイオウ(効能:便通  
を良くする等)の仲間で、茎の  
部分を食用とします。茎だけを  
販売するので、ルバーブを見た  
ことがないと「ふき」と間違え  
る方がほとんどです。爽やかな  
酸味と香りが特徴で、煮込み料  
理やジャムにして食べます。

このルバーブを新しい特産品  
にしようとする取り組みが、山  
武市農業共同参画推進会におい  
て進んでいます。推進会では、  
遊休農地を利用してルバーブを  
栽培し、生のまま、または、加  
工品として販売しています。直  
売所「緑の風」や産業祭りなど  
で試食販売を実施して、PRを  
行っており、少しずつではあり  
ますが、知名度が向上中です。  
今年7月30日開催の山武市サ  
マーカーニバルにおいてアイス  
クリームの試食とアンケートを

予定しています。夏らしい味に  
なるよう、推進会の会員が、検  
討を重ねたアイスクリームで  
す。推進会では、少しでもルバー  
ブのファンが増えるよう、新し  
い加工品の開発に積極的に取り  
組んでいます。



ルバーブ



販促活動の様子

# 施設野菜の天敵について



施設野菜では、微小害虫によるウイルス病媒介や果実の食害などによる減収が問題となっています。

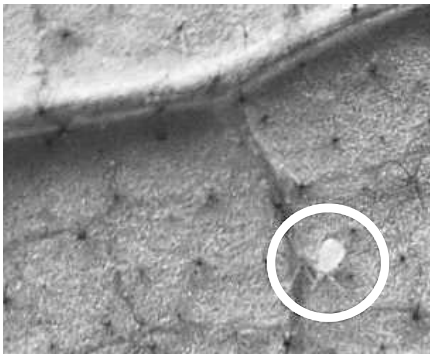
特にアザミウマ類とハダニ類は、世代交代が早いいため、薬剤耐性がつきやすく、農薬が効きにくくなっています。そこで、化学農薬に頼らない天敵の利用が効果的です。

現在、山武地域で普及している天敵は、イチゴのハダニ類に対するチリカブリダニとミヤコカブリダニ、ナスとシシトウ、キュウリのアザミウマ類に対するスワルスキーカブリダニです。これらの野菜では、天敵と化学合成農薬を組み合わせた防除が行われています。

山武農業事務所では天敵を活用した総合的病害虫防除（IPM）の改良・確立に向けて、春ナスとイチゴ育苗ほ場の現地試験に取り組んでいます（表）。

表 現地試験取組中の品目・害虫・天敵の組合せ

品目	害虫	天敵	効果
春ナス	ミナミキイロアザミウマ	リモニカスカブリダニ	◎
		スワルスキーカブリダニ	○
イチゴ	ハダニ類	チリカブリダニ	◎
		ミヤコカブリダニ	○



ナス葉裏の天敵  
リモニカスカブリダニ（○囲み内）



秋冬どりのブロッコリー栽培では、正品率を高めるために出蕾期以降の病害対策が重要となります。昨年度は11月以降に雨天が続き、べと病が多発しました。

### 【耕種的防除】

排水性の悪い圃場では高畝にしたり、プラソイラをかけたたりして排水性を改善し、密植を避けて定植します。肥培管理では、葉色等生育状況を見ながらこまめに追肥し、窒素過剰を避けま

### 【薬剤防除】

殺菌剤による定期的な予防散布が有効です（表）。出蕾期以降、夜温が比較的高く、降雨が続く場合、7〜10日おきに薬散します。

### 【組織内べと病】

病原菌が花蕾へ感染すると花蕾内部の褐変、組織崩壊といったべと病（組織内べと）を引き

起こします。花蕾全体にもまんべんなく薬散することで予防します。また、外見からの判断は困難ですが花蕾頭頂部に凹みがある蕾が発生したら、一度、内部を確認しましょう（写真）。



組織内べとの発病例

表 べと病に登録ある農薬例

農薬名	希釈倍率	使用時期	使用回数
ランマンフロアブル	2,000倍	3日前	3回以内
レーバスフロアブル	2,000倍	7日前	2回以内

# 野生鳥獣害に

## ついて

千葉県では、県南地域を中心に野生鳥獣による農作物被害が多くみられ、平成26年度の農作物被害金額は、約3億8千万円となっております。

山武地域においてもイノシシ、ハクビシン、アライグマなどの獣類による被害は増加傾向にあります。

特にイノシシは、近年、目撃情報も増えていきます。

森林と田畑の間の耕作放棄地などに生息しており、繁殖力が強く、生後1〜2年で出産が可能な親になるため、急激に個体数が増加し、被害の拡大に繋がる恐れがあります。

昨年度、山武市では、被害のあった集落を対象にイノシシの目撃情報などをまとめて、今後の対策等を話し合う、集落診断を実施しました(写真)。野生鳥獣害対策は、農作物被害のみならず、民家への出没の可能性もあることから、地域の住民が

一体となって取り組むことが重要です。



集落での話し合いの様子

### ～野生獣から田・畑を守るために～

- ①電気柵を設置して侵入を防ぐ。
- ②箱わな等を設置して捕獲する。  
(箱わな等を設置するには狩猟免許が必要です。)
- ③耕作放棄地、廃屋など、野生獣の住処を減らす。
- ④収穫残さや生ごみ置き場などを管理して餌を与えない。



**集落で取り組むことが大切です！**

## 農地を貸してくださる方へ

### ■交付対象 (①、②のいずれかの場合)

- ①農業部門の減少により経営を転換する農業者
- ②リタイアする農業者、農地の相続人

### ■要件 (12月末までに満たすこと)

- ①全自作地又は減少する部門の全自作地を10年以上機構へ貸し付けること。
- ②機構へ貸し付けた全自作地のうち、一筆以上は受け手に借り受けられること。
- ③遊休農地の所有者は、これを解消すること。  
(農業委員会が行う利用意向調査で、機構への貸し付け意思が書面で示された遊休農地は除かれます。)

### 経営転換協力金

貸付面積	28年度単価
0.1ha未満	5万円/戸
0.1ha以上 1.0ha未満	貸付面積*×5万円/10a・戸
1.0ha以上 2.0ha以下	50万円/戸
2.0ha超	70万円/戸

\*10a未満切り捨て

農地中間管理機構を通して農地を貸し付けると、機構集積協力金(経営転換協力金等)の交付が受けられます。農地のある市町又は、機構(千葉県園芸協会農地部)までお問い合わせください。

## 千葉県立農業大学校 募集

### 平成29年度入学生の

農業の発展に寄与する優れた農業の担い手や指導者の育成を目指し、左記の日程で入学試験が行われます。

### 【推薦入試】

平成28年10月25日(火)

### 【一般入試】

A日程 平成29年1月13日(金)  
B日程 平成29年2月23日(木)

詳しい受験資格等の情報は左記のホームページに掲載します。ご不明の点については電話で直接お問い合わせください。

(<http://www.pref.chiba.lg.jp/noudai/>)

【申込・問い合わせ先】

千葉県立農業大学校 電話 0475(52)5121